



三次中央会報

ロータリークラブ

2018-2019 ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2710

- 本日のプログラム 三次市長講演／プログラム委員会
- 次回例会日時 2019年2月4日(月) 12:30～
- 次回プログラム ゲスト講演／職業奉仕委員会
広島県議会議員 下森宏昭様

■第1248回例会記録

- 日時……………2019年1月21日(月)12:30～
- 点鐘……………会長
- 国歌「君が代」斉唱……………全員
- ロータリーソング「奉仕の理想」……………全員

■開会挨拶……………角谷会長

本年もよろしくお願いたします



みなさん、明けましておめでとうございます。昨年同様、本年もよろしくお願申し上げます。早いもので年が明けてからもう3週間近くたちますが、皆様はどのようなお正月を過ごされたのでしょうか。おせちを囲み、一杯やりながら家族団欒の幸せな時間を過ごされたのではと思います。

私は昨年9月から家のリフォームを始めまして、年末ぎりぎり家移りを終え、引越しの荷物も運べないまま新年を迎えました。年越しそばと引越しそばを一緒にすませました。大晦日の夜は店の勤務で、店の駐車場から除夜の鐘の音を聞きながらとても多忙な昨年を振り返りながら、よく乗り越えたな…と思っ

けておりました。

さて、1月は職業奉仕月間です。これも私ごとですが、今年は創業20周年の節目の年です。ここまで支えて下さった皆様に感謝するとともに今後もこの職業を通してできるだけ地域に貢献していこうと思っております。

今日の初例会はプログラム委員会担当です。平成最後の年男年女そして賀寿を迎えられる皆様に卓話をさせていただきます。後ほどよろしくお願いたします。

会場を華やかに彩っている花は小根森会員によるものです。いつもありがとうございます。タイトルは「飛翔」です。

最後に、今年ももっともっとロータリーを楽しみましょう。

■新年の神事……………鷲神社 國藤宮司



■「四つのテスト」唱和.....酒井会員

■幹事報告.....栗本幹事

- 本日19時より、第7回理事役員会を「味の四季庭ひらた」において開催いたします。
- お配りしていますががん予防推進活動調査票は事務局へ提出してください。
- 三次法人会から2月24日(日) 舞ノ海氏講演会の案内が来ています。
- G12、18～19年度IMは4月27日(土)、庄原グランドホテルで開催されます。全員登録です。
- 庄原RCの会報を回覧いたします。

■出席報告.....水野委員長

●第1247回 12月17日

会員数	41名	Make-up	0名
欠席	2名	出席合計	39名
出席者のうち男性数	2名	出席率	100%

●第1248回 本日の出席は41名中38名です。

■SAA.....大井SAA

●会員歳祝い



ニコニコBOX本日出宝額 104,000円

■プログラム《会員卓話》.....プログラム委員会

プログラム委員会です。本年もよろしくお願ひいたします。本日は新年例会ということで、賀寿を迎えられる方、そして年男の方に卓話をいただきます。皆さま、よろしくお願ひいたします。

鈴木崇司プログラム委員長

なぜか80歳

清永 忠秋
昭和14年12月7日 傘寿



体力づくりは愛犬との散歩

高野 隆行
昭和17年1月16日 喜寿



喜寿のお祝いをいただきありがとうございました。1月16日で、満77歳を迎えました。

70歳を過ぎてから、年々気力、体力の衰えを感じるようになりました。

体力づくりを兼ね、毎日1時間、愛犬と一緒に散歩を楽しんでおります。

本年もどうぞよろしくお願ひ致します。

本年、傘寿ということでお祝いをいただきましてありがとうございます。自分では思ったより時間が経った気がしておりませんが、なぜか80歳。

ロータリークラブでは設立より29歳、この間、いろいろとお世話になりまして、活力もたくさんいただきました。昨年秋までは大過なく過ごしましたが、秋口から少し体調を崩しております。私はもともと胃腸が強くなかったので、こんなものかと思過したというのが原因だと思います。今日配布のアンケートのがん検診じゃありませんが、皆様も何か気になることがあればしっかり検診されたほうが良いと思います。

昨年12月で満79歳になったわけですが、年が変わってすぐに、傘寿のお祝いをいただきました。まだ、12月まで時間があるので、調子を整えておきたいと

思います。今年はクラブ創立30周年もあり、できるだけ元気で迎えたいと思います。本日はありがとうございました。



好きなことを生業にできた幸せ

和田 ひとみ
昭和24年12月19日 古希

こんにちは。今日はお祝いを頂き、ありがとうございました。古希を迎えまして、信じられないという気持ちですが、未知との遭遇ということで、ときめいています。私は大歳町で生まれ、稲生平太郎の家があったというところのすぐ側なので、平太郎は自分のおじさんのような気もしていました。最近では有名になって嬉しいです。

私は子ども時代は体が弱く、当時、旭町にあった病院にいつも通いましたが、「寺戸のカラスは泣かない日があっても、ひとみちゃんが来ない日はない」と言われました。寺戸の山は昔はカラスがいっぱいでした。いつも病院通いだった私ですが、中学校ではなぜか元気一杯になって、中学校、高校は皆勤です。今日も元気でこの場に立たせていただいています。

12月が誕生日で、まだ満69歳1か月です。最高に幸せなことは大好きな写真を生業にして続けていられることです。この前、NHKのプロフェッショナルという番組で、くまもんをやっていましたが、私はそれを見て涙がでました。私もお客さんに喜んでいただける仕事をしたいと思います。

さて、ここにあるのは、なぜ、柚子の木でしょうか。その訳は、桃栗三年、柿八年ですが、柚子の大馬鹿18年、というのです。私が今70歳+18年で88歳、実がなるころは88歳の自分がいるのだと思います。この木の実をとって風呂に入れて浮かべるのが夢です。ありがとうございました。

■小根森会員作「飛翔」



地に足をつけ一步一步

小根森 直子
昭和34年6月21日 還暦



還暦を迎えます。これまで度々新年例会で諸先輩方の還暦のお話を聞きましたが、「0歳に還る」と嬉しそうに言われた方がいらっしやいました。私も0歳に戻って、新しいことをやるのかなあと考えていました。しかし、両親のこともあり去年はすごく忙しく、実家に行き、姉妹で話し合っ、どちらかという生まれた場所に戻って行きました。

今考えるのに、これは地に足をつけて一步一步進めて行け、ということなのかなと解釈しました。お祝いに、私は赤いボールペンを頂きました。まだまだ仕事も、学ぶことも頑張っていきたいと思います。どうぞよろしくお願ひ致します。

節目の亥年、今年も楽しみ

鈴木 崇司
昭和46年9月28日 亥年



年男で48歳を迎えます。支配人という立場で2年弱、ロータリアンで約1年半、まだまだこれから勉強していくことも多い立場です。

亥年ということで振り返ってみたのですが、ちょうど亥年のときは、仕事上の節目があり、24年前エウベルグループに入り、12年前に、福山の結婚式場の第2店舗目の立ち上げに参加しました。また今年も亥年を迎え、色々あるのだろうと楽しみにしています。

亥年と言えば「猪突猛進」と言われますが、個人的にはそういうタイプではなく、人の後ろをついて行って言われたことをこなしていくという仕事をしてきたと思っています。が、これから、このスタイルでの仕事では周りにも迷惑をかけますし、皆さんそうと思いますが、指示を出す立場になると、自分でどんどんやっていくタイプのほうが、楽でもあり一緒にやっていると楽しくも感じています。店の中では責任者ですが、グループでは中間なので、上に迷惑をかけるくらいで仕事も進めたいと思います。



戒名と命日

町里 文孝
昭和22年3月1日 亥年



3月に72歳になります、年男です。

私は十日市の農家の長男に生まれ、田5反、畑3反を耕していますが、大学時代以外はずっと三次に住んでいます。だから、私は地元の縁で生活してきたと思っています。青年会、三次太鼓、色々とさせてもらっています。多少広島とも縁があり、経済同友会等にもおりました。こういったことで、農業の幅でない自分を育ててもらったと思います。出席することで、自分では作れないものを作っていたかと思いつきながら、72歳になりました。ロータリーの縁に感謝しています。

田と畑を作って、売っているかというそうではなく、縁のある方に送ることで喜びと縁を感じています。今日は、戒名と命日をテーマにお話します。

私は農業をさせて頂いて、縁をいただき、また色々な会合に出席させていただいています。そこで、「得農縁席文孝居士」というのが自分の戒名かと感じているこの頃です。ここに自分がおったんだということで、戒名を考える年になりました。

次に命日のことですが、私の家はロイヤルホテルの前の小高い丘に墓所があります。昨年墓に参って墓碑を見ますと、7月14日に77歳で父が死に、8月14日に88歳で母が死にました。私が死ぬのは、9月14日、99歳じゃなからうか、と戯れに思っています。こう考えると、墓石があるとかいらないとかいう話も聞きますが、墓所もいまいちものかと思えます。

29年間中央ロータリーで出席し続けています。出席することについては色々な団体で大事にしてきました。なんでなんかと考えると、十日市保育所に3年間通って、風邪で3、4日しか休んでいないと思うんですが、そのときに美人の先生から「よう休んで通ったね、偉かったね」と画板をもらいました。「休まんと、こんないいものもらえるかあ。」と思うようになった気がします。このように、一つ一つの出会いが自分を作ってきたかと思えます。

自分の寝食についてですが、家は風呂が外風呂で、釜で炊きます。庭の木を切って選定したのを釜で炊くんですが、畑に出てくる菖蒲やら柚子、アロエ、びわの葉っぱを入れて薬風呂のようにして、ゆっくり入ります。上がるころになるとふらふらするもんですから、竹の杖をついて、寝起きている事務所へ帰ることになります。水戸黄門の歌ですが、「人生楽ありや苦もあるさ、涙の後には虹もある、自分の道を踏みしめて、」と歌いな

から竹の杖をついてトントンと帰ります。そうすると、なぜか事務所に99歩で辿り着くので、これが自分の人生かと思えます。皆さんにご迷惑をおかけしますが、これからも皆様よろしくお願ひ致します。

■点鐘.....角谷会長

まだまだ現役

平田 和弘
昭和24年1月20日 古稀

1949年、昭和24年1月20日生まれて、今年古稀を迎えます。私は父より8年長生きしたことになります。現在同級生の多くは第一線から退き第二の人生を楽しんでいます。私はまだまだ現役です。

昨年12月17日から長女がサングリーン1階フードコートでセルフのうどん店を始めました。三次の方もマスコミの報道などでご存知の方が多いと思います。お昼3時間だけの営業で行列のできる広島のうどん店「たかもり」の店主と同級生で中学時代から親友という縁で、1昨年彼が70才の誕生日で現役引退を決意したと聞き、私は彼のうどんに関する全ての知識を吸収したいと思い、彼が仕込みを始める朝4時30分までに広島に通いました。すぐに開業を考えていたわけではないのですが、彼が7月末以降に開業するなら全面的に協力すると、長女に話してくれたので、サングリーンさん、みどり信金さん、アイ設計さんのお力添えも頂き「手打ちうどんたかもり」監修、でオープンに至りました。

おかげで昼はうどん店で、夜は料理屋で、まだまだ古稀を迎える準備が出来そうにありません。

※当日欠席されましたので、原稿をいただいております。

ロータリーの友誌 読みどころ

松本章治ロータリー情報委員長

今月は職業奉仕月間ということで、たくさん職業奉仕について載っております。

横組P.3 RI会長メッセージ、また横組P.8'17には事例を含めて様々な角度から書かれています。

縦組では、日本で一番大切にしたい会社と題して人を大切にする経営学会会長の坂本光司氏の講演が載っております。

企業経営の哲学のようなものが書かれていますので、読んでみてください。